

## 令和4年度 第3回こみっとフェスティバル実行委員会 会議の概要

日時 及び場所	令和4年6月15日（水）13:30～15:00 水戸市役所2階 市民協働会議室「こみっとルーム1・2」
参加者	<p>団体：いばらきエコの会，茨城県世界青少年コミュニケーションクラブ，NPO法人ちいきの学校，公益社団法人いばらき被害者支援センター，子育て支援ビ・リーフ，にこにこ食堂，認定NPO法人茨城NPOセンター・コモنز グッジョブセンターみと，水戸市環境保全会議，水戸黄門愛好会，一般社団法人大学女性協会茨城支部，聴覚障がい者就労支援施設工房 ふくろう，茨城大学チームこみフェス</p> <p>水戸市：白石，入野，浅川，矢部 …（事務局）</p>
内容 (要旨)	<p><b>各分科会からの報告</b></p> <p>・<b>メインコート分科会（メインコート）</b>          前回の「第10回記念こみっとフェスティバル2022」では1日あたり16団体の出展としたことにより，会場内が密であったため，今年度においては1日あたり11団体程度として募集を行う。募集超過の際は，会場での対面による出展だけでなく，展示ブースを設ける等工夫をし，多くの団体が出展できるよう引続き検討していく。</p> <p>・<b>メインコート分科会（活動発表）</b>          誰もが見てもわかりやすいユニバーサルデザインを目指していく。また，来場者に楽しんでもらえるような動画の見せ方については，今後検討していく。</p> <p>・<b>広報分科会</b>          「第11回こみっとフェスティバル2023」の広報物については，会場であるイオンモール水戸内原の来場者を考慮し，子どもたちに焦点をあてたものとする。具体的には，淡いピンクを基調に，出展団体のモチーフイラストや，市マスコットキャラクターみとちゃんイラストを取り入れる。また，重要な箇所については，子どもでも理解しやすい言葉遣いを検討していく。          さらに，イラストや写真等のコンテスト開催についても検討する。</p> <p><b>(1) 「第11回こみっとフェスティバル2023」募集要項(案)について</b>          意見，質疑応答については，次のとおりである。          ・募集申込書の台車使用について，募集期間である9月中に台車使用の有無を決定できかねる団体が多いと考えられるため，「現時点で判断しづらい場合は，希望を選択可能」との注意書きは大変ありがたい。          ・活動発表の動画について，1団体あたり3～5分とあるが，3分は短いと感じるけれども，5分は適当であると考え。出展団体の動画の送信期間に関しては，いつ頃を予定しているか。          →出展団体確定について実行委員会で協議したのち，10月下旬から11月上旬に各団体へ通知予定である。その際に，動画の送信方法についても同封する。</p> <p><b>(2) 活動発表にかかるパフォーマンス披露の場について</b>          協議の結果，次のとおり決定した。          ・7月10日（日）開催予定のホーリーホック主催のステージ企画については，子育て支援ビ・リーフが参加をする。</p>

**(3) その他**

- ・ 7月 23 日（土）開催予定のふあいぶたうんコミュニティ主催のサマーナイトについては、水戸市環境保全会議が参加することと決定した。また、実行委員会終了後、公益社団法人いばらき被害者支援センター、子育て支援ビ・リーフからも申し出があった。

以上